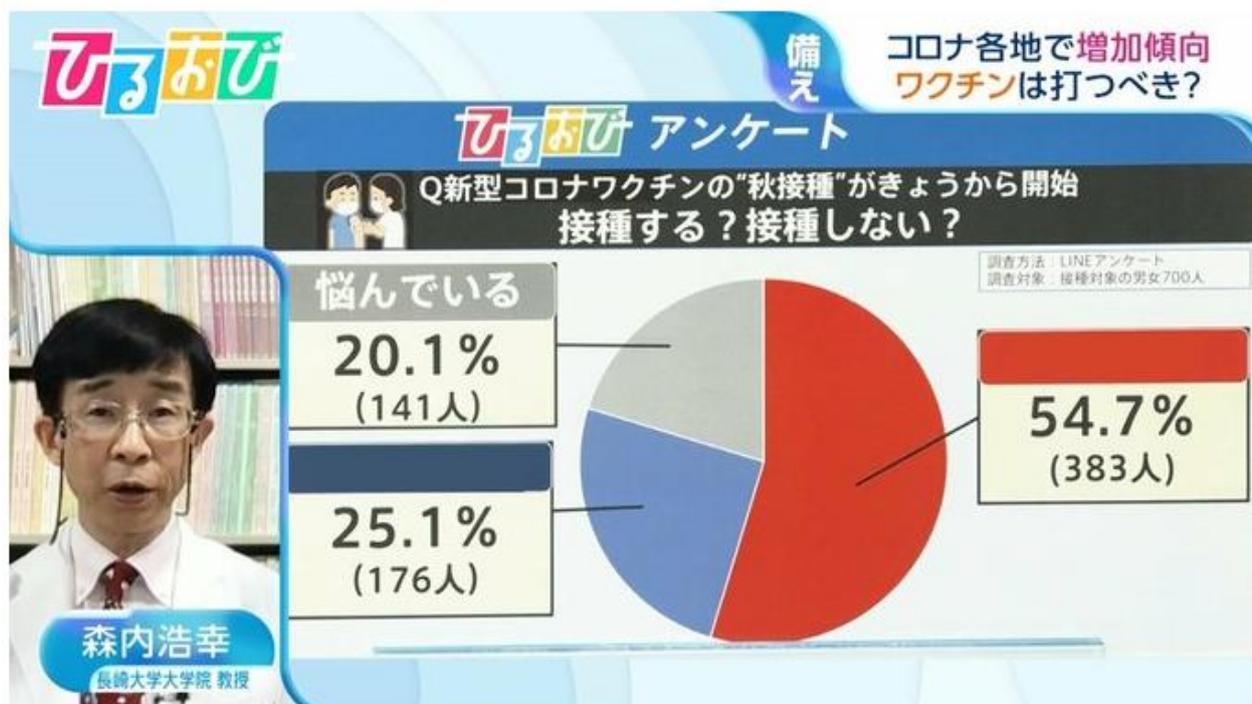


無料は最後？コロナワクチン“秋接種”開始 「打つ？」「打たない？」アンケート 医師の見解は【ひるおび】

9/20 TBSテレビ



『ひるおび』では、今回の接種についてLINEでアンケートをとりました。(男女700名が回答)

「接種する」・・・54.7% (383人)

「接種しない」・・・25.1% (176人)

「悩んでいる」・・・20.1% (141人)

「接種する」と答えた人が、半数を超える結果となりました。

それぞれ理由を聞いてみると・・・

▼接種する理由 (50代女性)

「今また感染者が増えているので接種すると思う。無料でできるのも今年度限りらしいので」

▼接種しない理由 (50代女性)

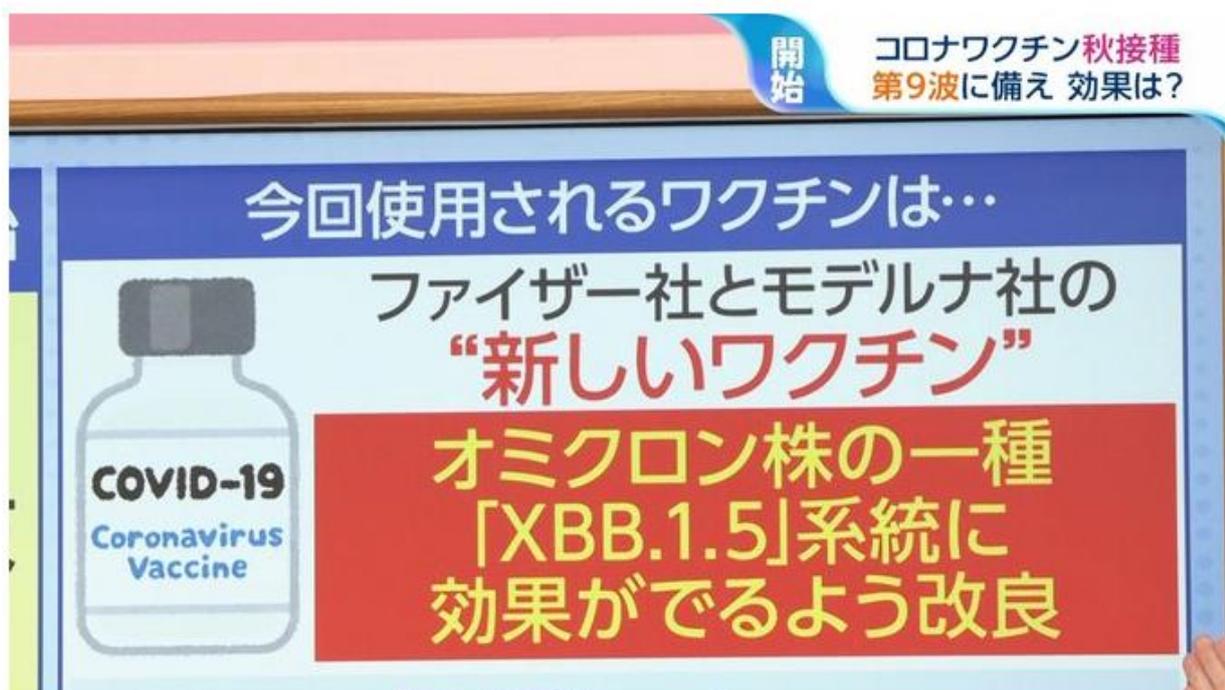
「副反応が気になるし、接種に行くのが手間だし、自衛していれば何とかかなと思うから」

▼悩んでいると回答した理由 (40代女性)

「最近コロナに感染したので、いつぐらいに受けたらいいか悩んでいる」 コロナワクチンの秋接種が開始されます。

新たな変異株「ピロラ」にも効果はあるのか？インフルエンザワクチンとの同時接種は？気になる疑問を医師に聞きます

秋接種開始 無料は今年度まで



新型コロナワクチンの秋接種（令和5年秋開始接種）が始まります。

期間：9月20日から2024年3月末まで

対象者：生後6か月以上の希望者全員

費用：無料

今回使用されるのは、ファイザー社とモデルナ社の新しいワクチンです。オミクロン株の一種、「XBB.1.5」系統に効果が出るよう改良されました。全額を公費で負担する無料の「特例臨時接種」は今年度で終了する予定です

ワクチン接種 医師の見解は

――今流行っているエリス（「EG.5」系統）や、新しいピロラ（「BA.2.86」系統）にも効果はあるのでしょうか？

長崎大学大学院 森内浩幸教授：

かなり変異しているのでどうかなと心配していたんですけど、今出ているデータを見る限りは、重症化を抑える効果なども十分に期待できるだろうと思います。

――全国的には感染が増えている状況でしょうか？

森内教授：

地域差はあると思うんですけど、ちょうど「エリス」に置き換わっているところが増えていきますので、少なくともどんどん上がっていくということにはならないと思います。

――アンケートの結果「接種する」という方は半数を超えていました。一方で「悩んでいる」という方が20%いらっしゃいます。この結果についてはいかがでしょうか？

森内教授：

今のワクチンは感染を防ぐことはできない、あくまでも重症化を防ぐワクチンですので、人によってワクチンのメリットの大きさは違うと思います。

高齢者や、疾患のある方、高度に肥満している方や妊婦さんはぜひ接種してほしいと思いますが、若くて健康な方が悩むのはある意味当然かなと思います。

新型コロナウイルス ワクチン接種について

備え

コロナ各地で増加傾向
ワクチンは打つべき?

接種した方がいい人

高齢者や基礎疾患のある人、妊婦

若い人で基礎疾患がない人も…

前回の接種から1年以上たっている方や
新型コロナに感染して3か月ほど
たっている方は重症化を防ぐために
接種を検討してみてください

—10月からインフルエンザのワクチンもありますが、2つ打っても問題はないでしょうか？

森内教授：

全く問題ありませんし、リスクのある方はインフルエンザと新型コロナで大体かぶっていますので、そういう方はぜひ打ってほしいと思います。

同時に接種しても有効性・安全性に問題がないことはわかっていますので、打てるタイミングになったところで、できるだけ早く打っていただけたらと思います。

—無料での接種は、今回で最後となるのでしょうか？

森内教授：

おそらくインフルエンザと同じような考え方になると思います。

高齢者や、基礎疾患を持っている人たちに対しては定期接種という形で対応する。

そして私達医療従事者が、それぞれの勤め先の方で確保する、そういう感じに変わっていくんだろうと思います。

—2回、3回とコロナにかかった人も、ワクチンを打った方が良いですか？

森内教授：

若くて健康な人であっても、1年以上最後の接種から時間が経っている人であれば、接種した方がやはりメリットは大きいと思います。

ただ重症化する確率がより低いわけですので、“強い推奨”ということではないと思います。

—インフルエンザに関しては、ずっと流行状態が続くと見た方がいいのでしょうか？

森内教授：

ちょっと流行が読めないですね。

最近はコロナの流行に伴って、いろいろな感染症の流行パターンが大きく変わりましたので、インフルエンザも完全に静まらないくすぶった状態がずっと続いて、そのまま一気に冬の流行に向かっていく可能性は十分あると思います。

――秋・冬に気を付けるべきことはありますか？

森内教授：

冬は感染しやすい3密（密接・密集・密閉）の環境になりやすいので、マスクの着用や換気をきちんと注意するということは大事だと思います。

普段から健康状態を保つことが大事ですので、ストレスの溜まるような状況とか、寝不足とかもいいわけではありませんから、そこのところも気にしていただけたらと思います。

（ひるおび 2023年9月20日放送より）